

水産業強化支援事業事後評価報告書

		神奈川県
政策目的	漁港における交流機能の拡充	
政策目標	漁港機能高度化目標	水第1272号
事業実施主体	平塚市	
実施地区名	神奈川県平塚市	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	平成30年度～平成31年度	令和2年度
交付金額	54,378千円	
事業計画の内容	多目的広場やトイレ等の整備	
評価	成果目標	多目的広場、トイレ等の整備を通じて、基準年の平成28年度の交流人口（129,628人）と比べて新規に6,503人増やす。
	現状値	152,707人（令和2年度末時点）
	目標値	136,131人（令和2年度）
	(1) 現状値の説明	<ul style="list-style-type: none"> 平塚市内外の学校を対象とした新港見学会において、1,322人の新規交流人口増を達成した。 令和2年4月から多目的広場と駐車場の供用を開始したところ、令和2年度の年間駐車場利用者数は226,216人と推計された。この推計値を、基準年次H26～H28年度の平均年間駐車場利用者数（121,088人）と対比すると、漁港周辺への来訪者数は77,982人（67%）増加していることが分かった。そこで、多目的広場の整備が漁港周辺への来訪者数増につながったかを検証するため、駐車場利用者および広場利用者に対して市がアンケート調査を行った。その結果から、77,982人のうち、21,757人を多目的広場整備による交流人口増加実績と考えた。
	(2) 地域への経済効果（ハード事業のみ）	多目的広場と駐車場の供用を開始した令和2年度は漁港の交流人口は増え、成果目標を達成したことから、多目的広場やトイレ等の整備による地域への経済効果はあったと考えられる。
(3) 所見	令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、計画していたイベントをほとんど実施できなかった。一方で、多目的広場と駐車場の供用により、年間駐車場利用者数が増加したことから平常通りイベントを実施できれば漁港におけるさらなる交流人口の増加が期待できる。	
(4) 評価機関への意見等	特になし	
今後の改善方向等に関する分析	特になし	